

【 診療科:血液内科】

【 レジメン登録番号:IG-73 】

〈 CAG療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
シタラビン	20mg/m ²	civ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アクラシノン	14mg/m ²	div	○	○	○	○										
フィルグラスチムBS	75 μg/body	div	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【1コース期間: 日】 【総コース数: コース】

【適応癌種: 骨髄異形成症候群及びその急性転化白血病】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

<day1~4>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	5-HT ₃ R blocker 1A	div(30分かけて)
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	アクラシノン 14mg/m ²	div(30分かけて)
	生理食塩水 100mL	
Rp.3	シタラビン 20mg/m ²	div(24時間かけて)
	生理食塩水 500mL	
Rp.4	フィルグラスチムBS 75 μg	div(120分かけて) シタラビンと同時投与可
	生理食塩水 100mL	

<day5~14>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	シタラビン 20mg/m ²	div(24時間かけて)
	生理食塩水 500mL	
Rp.2	フィルグラスチムBS 75 μg	div(120分かけて) シタラビンと同時投与可
	生理食塩水 100mL	

【参考文献: Int J Haematol. 2000;71:238-44】

【備考: 白血球が10000以上の場合、フィルグラスチムBSは中止】

【変法情報:】